

特別公開・秋
2019 9月8日(日)

W.M.ヴォーリズ設計・京都市指定有形文化財

駒井家住宅

駒井卓・静江記念館

見学受付(駒井家住宅にて)

10:00~13:00(13:30閉館)

「北白川を代表する住宅建築の特別公開」

ー W.M.ヴォーリズ「駒井家住宅」／藤井厚二「喜多源逸邸」／増田友也「小林家」を同時紹介 ー

主催 公益財団法人日本ナショナルトラスト／共催 一般社団法人住宅遺産トラスト関西



駒井家住宅



喜多源逸邸



小林家

入館料(各館維持修復協力金として)

○3館共通見学科 1000円

小学生以下無料(但し保護者の方が同伴下さい)

*駒井家住宅で3館共通見学科チケットをお買い求め下さい。

*予約は必要ありません。但し、10名様以上の団体の場合は事前申請が必要です。下記まで事前にご連絡ください。

お問い合わせ



駒井家住宅(電話は当日及び公開日のみ)

TEL/FAX075-724-3115

(京都市左京区北白川伊織町64)

お問い合わせ・団体予約



公益財団法人日本ナショナルトラスト

TEL03-6380-8511/FAX03-3237-1190

(東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル4F)

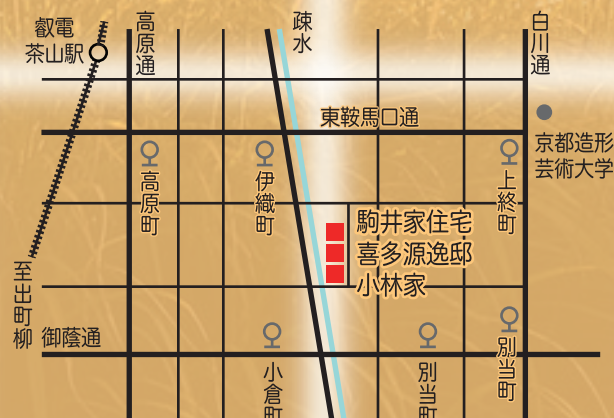
E-mail m-kang@national-trust.or.jp

HP <http://www.national-trust.or.jp/>

公益財団法人日本ナショナルトラスト(JNT)入会キャンペーン!
特別公開中にJNTにご入会いただくと、駒井家住宅オリジナル
ポストカードをプレゼント!この機会にぜひご入会ください。

W.M.ヴォーリズの設計した駒井家住宅の隣には、藤井厚二(喜多源逸邸)、増田友也(小林家)設計の住宅が並んでいます。北白川地域の特徴を背景に息づいたそれぞれの建築の魅力をお楽しみください。

※駒井家住宅と喜多源逸邸は内部をご見学いただけます。小林家は住まいなので内部は入れません。外観のみの見学となります。



※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

駒井家住宅

W.M.ヴォーリズ

米国出身のウィリアム・メレル・ヴォーリズ(1880-1964)はコロラドカレッジの哲学科を卒業して1905年、滋賀県立商業学校の英語教師として来日しました。その後、キリスト教の宣教を目的に日本で様々な活動を行い、1908年からは建築設計事務所を設立して全国各地の建築を手がけました。

現存するヴォーリズの建築のうち、北白川に位置する駒井家住宅は1927年、京都大学理学部の教授であった駒井卓博士の自邸として建てられました。当時米国で流行したスパニッシュ様式をベースとした洋館ですが、屋根に赤い和瓦を用いるなど周辺環境との調和を配慮した様子がうかがえます。また、内部では実用性と機能性を重視したヴォーリズの工夫、そして駒井夫婦の生活像が随所に見られます。

こうした歴史的、文化財的価値が認められ、駒井家住宅は1998年3月、京都市指定有形文化財として指定されました。現在は、(公財)日本ナショナルトラストの管理のもとに一般公開を行っています。



1階サンプールーム

喜多源逸邸

藤井厚二

広島県福山市出身の藤井厚二(1888-1938)は、東京帝国大学工学科建築科を卒業後、竹中工務店に入社、その後、1920年、武田五一より京都帝国大学工学部建築学科に講師として招かれ、1926年、教授に就任します。日本の伝統的な住まいで経験的に行われてきた日本の気候風土にあわせた建築手法を科学的な目で捉えなおしていきました。

喜多源逸邸は、1926年、藤井厚二が、同僚だった工学部教授、喜多源逸(工業化学の研究者)家のために設計した木造の住宅です。「大文字を眺めるという贅沢さ」のためだけにあえて2階建とします。内観は、夏の暑さをさけ、明るすぎない落ち着いたものとなっています。洋室と一段上がった和室は椅子式と座式が混用され、続く縁側から庭の光が差し込む藤井らしい空間を造っています。

喜多源逸邸は、2006年3月国登録有形文化財に登録されました。現在は、一般社団法人住宅遺産トラスト関西と有志で管理しています。



和室からみた書斎と縁側：古川泰造

小林家

増田友也

増田友也(1914-1981)は、京都大学における教育・研究活動において、空間現象に着目し、学位論文「建築的空間の原始的構造」をはじめ、現象学的存在論に依拠する「建築論」を創設するなど、生涯にわたって「建築なるもの」の存在を厳しく問い求めました。(論考は『増田友也著作集』(全5巻／ナカニシヤ出版／1999年)としてまとめられている。)また、建築家として、京都や瀬戸内地方を中心に端正な建築空間を内包する作品を遺しています。(増田が監修した作品目録によると84作品を数える。)

『生誕100周年記念建築作品展

増田友也 図録略歴』より

小林家の改修工事完了は2012年、元建物は1956年築です。現在は住宅として個人が所有しています。

※「駒井家住宅」、「喜多源逸邸」、「小林家」は「京都を彩る建物や庭園」に認定されています。



外観：村岡章年

随時募集中

駒井家住宅では随時ボランティアスタッフを募集しています。

来館者の受付、案内、建物内や庭園の掃除、など運営のお手伝いをしてくださる方ぜひご連絡ください!!

mail:komaihouse@gmail.com 駒井家住宅Facebookからでも受付しています。